

いつも前へ、いつも本気で

県政通信
Vol.63
発行:2023.03.01

躍動する千葉県 鎌ヶ谷市へ!



期待しています



●岩館愛子

(兒相と親子の架け橋千葉の会代表)

2年前、岩波議員の呼びかけで、当事者らが集い会を作り、児童相談所の行き過ぎた親子分離を止めようと日々奮闘しています。昨年はスイスの国連に向き、3年以内に法改正をせよ!という日本への国連勧告を勝ち取りました!岩波議員の関わりにより、一気に前進しています!



●種田扶美江

(鎌ヶ谷市北千葉道路地下化で街づくりの会代表)

発表された北千葉道路道路計画は、市民生活への配慮が薄いものでした。道路構造を高架ではなく地下に変更すると、高速道路の上に緑地ができ、接する土地が活気ある場所として活用できます。沿線の地価を高めて市民の利益を生み出す必要を国や県に訴える議員が必要です。

プロフィール

■1959年(昭和34年)山梨県生まれ 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷1丁目在住 ■夫・夫の母・子ども3人・孫4人(岐阜県/大阪府在住) ■千葉大学教育学部卒業、千葉工業大学大学院修士課程修了。 ■大学卒業後、生活協同組合職員8年、鎌ヶ谷市議会議員4期。NPO法人役員、会社役員を経て、アクアライン800円提言・実現。千葉工業大学特別講義講師11年間務める。東日本大震災から3年間、福島県内の子どもたちを千葉に引き保養事業に取り組む。鎌ヶ谷市長選挙に3回挑戦。 ■現在 2019年4月より千葉県議会議員、知的障がい者グループホーム職員、NPO法人元気になる福島理事、兒相と親子の架け橋千葉の会世話人、鎌ヶ谷市北千葉道路地下化で街づくりの会顧問

岩波はつみ

千葉県議会議員

無党派



本気で動けば必ず成果はでる

県議2期目で達成させること

- 北千葉道路鎌ヶ谷区間は地下へ地表は歩行者空間へ、県道船取線は2本とも直進可へと変更を促す。
- 人気高く企業進出希望集まる北総台地。交通の結節点鎌ヶ谷市に企業進出を誘導する都市計画を促す。
- 多様な「高齢者通いの場」を各地に。元気高齢者が集い、交流、情報発信、働き、介護予防の基地拡充を。



2022年10月、鉄道会社の英断で北総運賃値下げ実現。2010年～北総線、東葉高速線駅利用者向け調査等で値下げ世論をつくる。



2021年1月、児相と親子の架け橋千葉の会を呼び掛け設立。隔月の交流会を通じて、当事者らが失望から立ち上がり力をつけてきた。



2022年4月、北千葉道路のあるべき姿を学習し、地下化を目指す市民団体を設立。より価値のある道路を手に入れるため日々奮闘中。

生み出した成果
県議1期4年間で

- 北総鉄道の運賃値下げ実現! 特に通学定期は3分の1に。更なる値下げには地元市による土地活用が必要条件。
- 児童福祉法改正をせよ、日本政府への国連勧告を勝ち取る! 虐待かもと疑いだけで、親子分離、子の強制収容は人権侵害。
- 北千葉道路鎌ヶ谷区間は地下が良い! 将来の土地活用を見据え地価を上げる、千葉県、国へ要請持続中。
- 初富交差点右折レーン設置にむけ、県は鉄道会社と敷地利用の条件調整中。残念ながら未だ合意に至らず。



岩波はつみ

千葉県議会議員

■岩波初美事務所■
〒273-0124 鎌ヶ谷市中央1-1-34 前田ビル3F
電話.047-445-5780 FAX.047-445-5790
メール kamagaya@iwanamihatsumi.com
活動ブログ <http://iwanamihatsumi.com>

